



11月2日例会： ロータリー財団月間 ビデオ上映
 11月9日例会： 夜例会 地区大会報告会 PM7:00点鐘 於三条ロイヤルホテル
 11月16日例会： 外部卓話
 11月23日例会： 休会（勤労感謝の日）
 11月30日例会： 卓話 小田登志男会員
 12月7日例会： 年次総会
 12月14日例会： 卓話



三条北ロータリークラブ週報

ロータリー2000:
活動は一堅実、
信望、持続

例会日
1999. 10. 26
累計 No 629
当年 No 16

国際ロータリー会長 カルロ・ラビツア 第2560地区ガバナー 高木貞一郎

会長／佐藤 義英
幹事／長谷川 恵慈
SAA／山中 正

例会日／火曜日 12:30～13:30
 例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
 事務局／三条市西四日町3-15-34
 ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事： 社会奉仕事業「ちぎれ雲～いつか老人介護～」収益金贈呈式

贈呈団体 地域たすけあいネットワーク 松原マユミ様

三条まごころヘルプ 内藤 通様

民間介護ハウス 優・優 熊倉カズ子様

出席： 本日の出席 52名中 36名

先々週の出席率 52名中 46名 88.46%（前年同期100%）

先週のメイクアップ： 10月20日 三条RCへ 山口龍二さん、中條耕二さん、坂本勝司さん

22日 加茂RCへ 中條耕二さん、山口龍二さん

23日・24日 地区大会参加（館林）

佐藤義英さん、長谷川恵慈さん、高橋彰雄さん

五十嵐茂さん、石川勝行さん、石丸 進さん

落合益夫さん、小林繁男さん、佐藤弘志さん

梨本清一さん、西村 護さん、馬場直次郎さん

樋口金占さん、淵岡 茂さん、山本 賢さん

米山忠俊さん

25日 三条南RCへ 外山晴一さん、梨木建夫さん

ビジター： 見附RCより 坂田亮一さん

三条RCより 渡辺宏策さん、渡辺喜彦さん

三条南RCより 田中正佐久さん、吉田秀治さん

会長挨拶： 佐藤義英

本日は南クラブより吉田様、田中様、三条クラブより渡辺宏策様、渡辺喜彦様見附クラブより坂田亮一様ようこそいらっしゃいました。

それと介護の3団体の方々今日はよろしくお願い致します。



23、24日の館林での新潟、群馬最後の地区大会、参加の皆様大変御苦労様でした。後日地区大会報告会を予定しております。

今日は去る9月10日11日の我クラブ社会奉仕事業の「ちぎれ雲〜いつか老人介護」の上映会を市内中学生に見てもらったわけですがその時、一般の方々より有料という事で頂きました収益金を今度は実際に老人介護や障害者の福祉サービスにあたられている市内の「地域たすけあいネットワーク」「三条まごころヘルプ」「民間介護ハウス優優」の3団体に少しでもお役に立てれば。ということで市民の善意を

寄贈する事として今年度は2本立ての社会奉仕事業という事になりました。

これより梨本社会奉仕委員長より進行させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。
最後に大竹会員のお以さんの葬義に長谷川幹事共々お悔やみ申し上げて参りました事を報告して挨拶をおわります。

幹事報告： 長谷川幹事

- ・山本アシスタントガバナーより I・M報告書送付について
- ・R I 准事務総長エドウィンH. フタより 国際ロータリー理事指名委員会からの報告
2001-2003年R I 理事として板橋敏雄氏（足利RC）を指名しました
- ・リサイクルを考える会より 地球環境講演会チケット購入のお願い（事務局にあります）
日時 平成11年11月3日（水）18：30～
会場 三条市総合福祉センター
講師 高木善之氏

委員会報告：

- ・会員増強委員会 吉川吉彦
先回新入会員推薦人の件
神明町より土田ゆきおさんの推薦が出ていますが推薦者の紹介名がなかったので今日例会に出席しているでしょうかかわかったらお願いします。
- ・社会奉仕委員会 梨本清一
収益金贈呈会
3人の卓話

ニコニコボックス： 26日現在累計 537,470円

- ・吉田秀治君（三条南RC）久しぶりのメークです。宜敷くお願いします。
- ・佐藤義英君 地区大会参加御苦労様でした。RI会長賞いただいて参りました。
- ・長谷川恵慈君 //

（3年）

- ・私は最初ロージンホームはお年寄りが安らげて、安心できる場所だと思っていました。けれど映画の中でお年寄りは「あそこには帰りたくない、あんなあの世の一步手前みたいなのところには。」私はハッとしました。私が安心できる場所だと考えていた所は実は、お年寄りにとっては、つまらなくて、こわい場所なんだとはっきり気づかせてくれました。やっぱりお年寄りは、家で看護するのが一番なのだとわかった。けれど実際、仕事が大変だからとか、ノイローゼになりそうだからといってみんなお年寄りを邪魔者扱いしています。映画に出ていたお年寄りの中には、そんな苦しさから自殺した人もいました。これからは、どんどん今よりもっとお年寄りが増えていきます。私たちは今もっとお年寄りの気持ちを大事に、いろんな看護方法を考えなければならぬのかもしれない。（3年）
- ・「50年後」50年も経てば、私も65歳。おばあちゃんである。両親も祖父母も、もうこの世にはいないかもしれない。私の想像の中は、いつも明るい未来でいっぱいだった。私がおばあちゃんになったら自然のきれいな所でのんびり動物と一緒になんてことしか考えてなかった。無理矢理、老人ホームに入れられる。そんなこと頭にひとかけられない。しかし、よく考えてみると私の周りにもそういう人が何人もいた。前の家のおばあちゃん、いつのまにか、その家に住んでなかった。「ちぎれ雲」を見て今までわかってたのに逃げていた、老人になった時の大変さを考え直すことができた。みんな家族仲良く、暮らしたい。もし、それができなかった時、途方にくれるだけでなく自分でよりよい方へと考えていきたい。またそのための施設のあり方も考えていきたいと思う。（3年）
- ・この映画をみて、正直いってすごく恐くなった。もし私のお父さん、お母さんが介護が必要になったらどうするんだろう……。すごく心配で不安になった。ただ見てよかった。そういう話を家のひととできたから。こんな話題はめったにできないことだろう。そしてその会話を通して家族のあたたかさを知れた。「たのもしいな」って思った。そしてうれしかった。（3年）
- ・「高齢化社会にむかって」私の家には、両親と祖父母がいます。今のところは元気で、健康に過ごしています。もし、私の家族がぼけたり又、老人ホームに入ることがあるかもしれないなどは、今は見当もつきません。でも、その時がきたら当然まよってしまうでしょう。ある新聞に書いてあったことを思い出しました。老人の自殺増加です。それは老人の家族に対する思いやりとも書いてありました。長年、一生懸命働いて家族のためにつくし、病気になったら迷惑をかけたくないの、自殺をするとはあまりにも悲しいことです。難しい問題はよくわかりませんが、一人一人ができることから始めたら、住み良い高齢社会に近づくと思います。私は困っている人を見たら、やさしく声をかけてあげようと思います。そこから少しでも孤独を感じる老人が少なくなっていくといいと思います。（1年）
- ・私は、福祉の仕事はあまり大変な事ではないと思っていました。でも映画を見ると、思っていたこと全然違いました。相手ができないことを自分がやるのだから考えてみたら本当に大変な事だと思いました。でも私はそこで働いている人は大変だけど、そこで暮らしている人もかわいそうだと思いました。長年暮らしていた所ではなく初めて会う人と生活していくのだから、不安もたくさんあると思います。もし私がそこで暮らすとしたら、そこで暮らしている人達と仲よくできるか心配だと思います。そこで毎日生活していくのだからストレスもたまるともかもしれません。そんなこともあったりもするから福祉の仕事は大変だと思いました。それから映画の最後の細川直美さんが言っていた言葉が一番感動した言葉だったと思いました。映画を見て福祉のことをよく知って、すごく良かったです。（1年）

10月のお祝い：

誕生日				結婚記念日			
会 員		夫 人					
小畠 茂男	1	佐藤ミチ子	9	梨本 清一・トア子	3		
小田登志男	1	落合千鶴子	16	柄沢 憲司・佑 子	3		
佐藤 義英	18	堀川美智子	18	小田登志男・由美子	5		
坂内 康男	18	大竹 チェ	19	山口 龍二・ミ チ	7		
山本 賢	29			今井 克義・房 子	14		
				芦田 義重・恵 登	16		
				本間 茂男・はま子	18		
				石丸 進・咲 子	23		